

「ヤマガラ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

ヤマガラ(山雀)は人なつこい野鳥だが、カメラの前では、なかなかじっとしてくれない。思ったポーズになるまで、じっと待つのも大変だ。そこで、デジタル一眼レフを使った、自動撮影カメラを構築してみた。野鳥がある場所(たとえば、木の枝の先)に止まると、数秒後に自動的に撮影

されるシステムだ。カメラは北軽井沢に設置してあるが、画像はFTP(ファイル・トランスファー・プロトコル)を介して、東京に転送されてくる(現在約8万枚)。

この仕組みは非常にうまく機能し、デジタル一眼ならではの、野鳥の高精細な画像を連続して得られるようになった。左の写真のように、拡大すると羽毛の一本一本まで鮮明に写っている。実際に人間がカメラを構えて、野鳥をここまで高精細に撮影することは難しいだろう。今後、少しずつ「作品」を紹介したいと思う。



「ヤマガラ」 野鳥自動撮影カメラで撮影 北軽井沢